

国立大学法人東海国立大学機構 (統合報告書2021を発行)

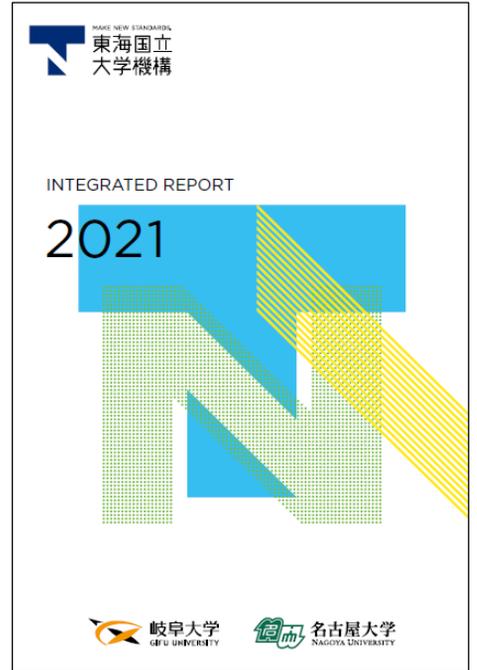
【概要】

このたび、東海国立大学機構は、一法人複数大学を設置する国立大学法人が発行する初めての統合報告書「東海国立大学機構INTEGRATED REPORT2021」を令和3年11月10日に発行致しました。

本報告書では、岐阜大学と名古屋大学が法人統合を行った背景や統合の目的、目指す姿、統合時に掲げたビジョン・戦略について分かりやすく伝えるように意識して作成しています。

また、一般的に公共法人が発行する統合報告書は、企業と比較すると事業の継続性についての記載が少なくなる中、一般の投資家の方にもご理解頂けるように国際統合報告フレームワークで必要とされる8つの内容要素を踏まえ、リスクと機会の分析、外部環境が事業運営に与える影響、事業戦略、アウトプット・アウトカムの一貫性を意識した価値創造ストーリーの構築を目指しました。

今後、大学関係者のみならず、多様なステークホルダーの皆様のご意見を取り入れながら、本機構の価値創造について、多くの方々にご理解を頂けるように内容の充実を図っていきます。



※ 統合報告書は下記のURLよりダウンロードできます。
<https://www.thers.ac.jp/news/2021/11/20211110-tougou.html>